神奈川県

患者必携 自分らしい生活を送るために

がんサポートハンドブック

地域の療養情報 かながわ

2026年9月
第13版

はじめに

「がんサポートハンドブック（地域の療養情報 かながわ）**」**は、がんと診断されてからの療養生活に役立つ情報をまとめた冊子です。

※本冊子は、2026年５月現在の情報を基に作成しておりますので、
問い合わせ先などへご確認の上ご利用ください。

目　次

1　がんの相談窓口：がん相談支援センター・・・・・・・・・・2

2　診断・治療に関すること
(1)　納得して治療を受けたい（セカンドオピニオン）・・・・・6
(2)　身体や心のつらさを和らげたい（緩和ケア）・・・・・・・7
(3)　新しい治療について知りたい・・・・・・・・・・・・・・9
(4)　がん治療とお口のケアについて知ってほしい・・・・・・14

3　治療費に関すること
(1)　治療費など経済的なことで相談したい・・・・・・・・・16
(2)　医療費の負担を軽減したい・・・・・・・・・・・・・・16

4　療養に関すること
(1)　自宅で療養生活を送りたい・・・・・・・・・・・・・・22
(2)　療養生活を支援する制度について知りたい・・・・・・・24

5　治療と仕事の両立について・・・・・・・・・・・・・・・・26

6　心の支えに関すること
(1)　心の支えが必要なとき・・・・・・・・・・・・・・・・29
(2)　がん患者会や患者サロンに参加したい・・・・・・・・・29
(3)　同じ病気の方に相談したい（ピアサポート）・・・・・・35
(4)　その他の相談窓口（悩んでいるあなたへ）・・・・・・・36

7　希少がん、小児がん・AYA世代のがん
(1)　希少がん・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37
(2)　小児がん・AYA世代のがん・・・・・・・・・・・・・・37

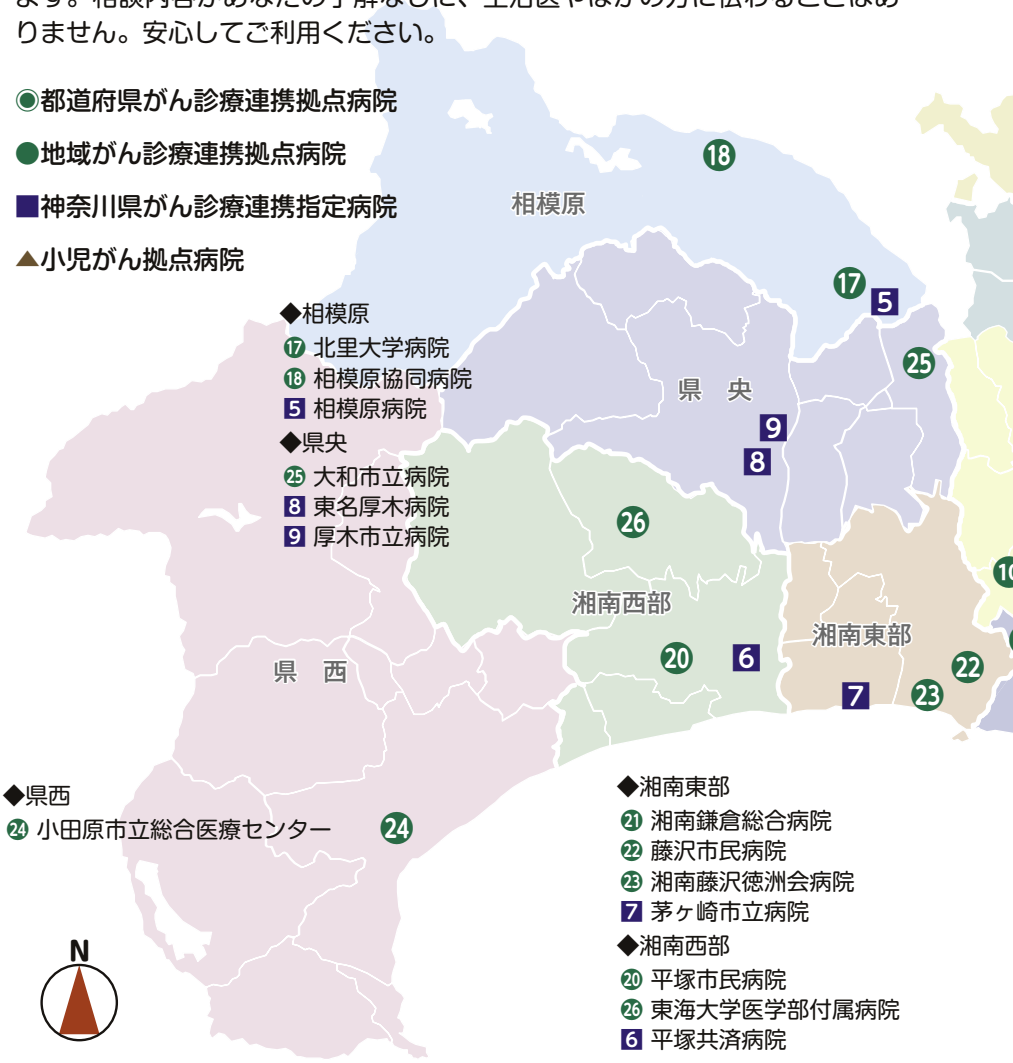
晩期合併症／アピアランスケア／妊孕性（にんようせい）温存治療／若年がん患者向け在宅療養支援　など

8　県内の各機関問い合わせ先一覧・・・・・・・・・・・・・46

1　がんの相談窓口：がん相談支援センター

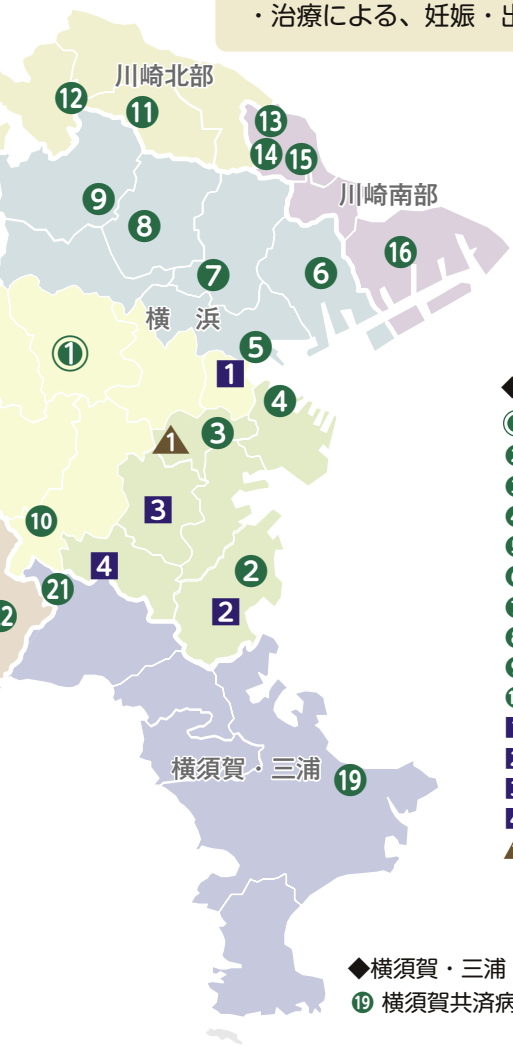
がん相談支援センターは、下の地図に掲げた病院に設置されており、がん専門相談員ががん患者やご家族のがんに関する様々な質問や相談にお答えする窓口です。

その病院にかかっているかどうかに関わらず、**どなたでも無料で**利用できます。相談内容があなたの了解なしに、主治医やほかの方に伝わることはありません。安心してご利用ください。



◆こんなときに、利用しましょう(例)◆

- がんについて知りたい
- がんの治療について理解して納得したい
- 自分の考えを伝えたい
- 療養生活のことについて聞いてみたい
- 心の悩みを誰かに聞いてほしい
- 治療と仕事を両立させたい
- 生活や経済的なことで心配がある
- 家族のことも相談してみたい
- 治療による、妊娠・出産や性生活への影響を知りたい



◆川崎北部
⑪ 聖マリアンナ医科大学病院
⑫ 新百合ヶ丘総合病院
◆川崎南部
⑬ 日本医科大学武蔵小杉病院
⑭ 川崎市立井田病院
⑮ 関東労災病院
⑯ 川崎市立川崎病院

◆横浜
① 神奈川県立がんセンター
② 横浜市立大学附属病院
③ 横浜市立大学附属市民総合医療センター
④ 横浜市立みなと赤十字病院
⑤ 横浜市立市民病院
⑥ 済生会横浜市東部病院
⑦ 横浜労災病院
⑧ 昭和医科大学横浜市北部病院
⑨ 昭和医科大学藤が丘病院
⑩ 横浜医療センター
1 けいゆう病院
2 横浜南共済病院
3 済生会横浜市南部病院
4 横浜栄共済病院
1 神奈川県立こども医療センター

◆横須賀・三浦
⑲ 横須賀共済病院

(2026年５月)

【県内のがん相談支援センターのある病院】

専門的ながん医療や緩和ケアの提供、地域のがん診療を担う医療機関との連携、がん患者への相談支援や情報提供厚生労働大臣が指定する病院です。

都道府県がん診療連携拠点病院［１病院］：都道府県において中心的な役割を担う病院で、都道府県に1カ所指定されて			
	神奈川県	①	神奈川県立がんセンター	がん相談支援センター
地域がん診療連携拠点病院［25病院］			
	横 浜 市（10病院）	②	横浜市立大学附属病院	がん相談支援センター
		③	横浜市立大学附属市民総合医療センター	がん相談支援センター
		④	横浜市立みなと赤十字病院	がん相談支援センター
		⑤	横浜市立市民病院	がん相談支援センター
		⑥	済生会横浜市東部病院	がん相談支援センター
		⑦	横浜労災病院	がん相談支援センター
		⑧	昭和医科大学横浜市北部病院	がん相談支援センター
		⑨	昭和医科大学藤が丘病院	がん相談支援センター
		⑩	横浜医療センター	がん相談支援センター
	川 崎 市（６病院）	⑪	聖マリアンナ医科大学病院	がん相談支援センター
		⑫	新百合ヶ丘総合病院	がん相談支援センター
		⑬	日本医科大学武蔵小杉病院	がん相談支援センター
		⑭	川崎市立井田病院	地域医療部がん相談支援センター
		⑮	関東労災病院	がん相談支援センター
		⑯	川崎市立川崎病院	がん相談支援センター
	相模原市（２病院）	⑰	北里大学病院	がん相談支援センター
		⑱	相模原協同病院	がん相談支援センター
	横須賀市（１病院）	⑲	横須賀共済病院	がん相談支援センター
	平 塚 市（１病院）	⑳	平塚市民病院	がん相談支援センター
	鎌 倉 市（１病院）	㉑	湘南鎌倉総合病院	がん相談支援センター
	藤 沢 市（２病院）	㉒	藤沢市民病院	がん相談支援センター
		㉓	湘南藤沢徳洲会病院	がん相談支援センター
	小田原市（１病院）	㉔	小田原市立総合医療センター	がん相談支援センター
	大 和 市（１病院）	㉕	大和市立病院	がん相談支援センター
	伊勢原市（１病院）	㉖	東海大学医学部付属病院	がん相談支援センター
神川県がん診療連携指定病院［９病院］			
	横 浜 市（４病院）	1	けいゆう病院	がん相談支援センター
		2	横浜南共済病院	がん相談支援センター
		3	済生会横浜市南部病院	がん相談支援センター
		4	横浜栄共済病院	がん相談支援センター
	相模原市（１病院）	5	相模原病院	がん相談支援センター
	平 塚 市（１病院）	6	平塚共済病院	医療連携支援センター
	茅ヶ崎市（１病院）	7	茅ヶ崎市立病院	がん相談支援センター
	厚 木 市（２病院）	8	東名厚木病院	がん相談支援センター
		9	厚木市立病院	がん相談支援センター
小児がん拠点病院			
	横 浜 市（１病院）	▲1	神川県立こども医療センター	小児がん相談支援室

などの質の高いがん医療を提供することができるよう、都道府県知事からの推薦に基づき

（2026年５月現在）

います。

045-520-2211（直）	平日９：00～16：00	241-8515	横浜市旭区中尾2-3-2
045-787-2800（代）	平日９：00～17：00	236-0004	横浜市金沢区福浦3-9
045-261-5656（代）	平日９：30～16：30	232-0024	横浜市南区浦舟町4-57
045-628-6317（直）	平日９：00～16：30	231-8682	横浜市中区新山下3-12-1
045-316-4580（代）	平日９：00～16：30	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1
045-576-3000（代）	平日８：30～17：00	230-8765	横浜市鶴見区下末吉3-6-1
045-474-8111（代）	平日９：00～16：00	222-0036	横浜市港北区小机町3211
045-949-7000（代）	平日９：00～17：00	224-8503	横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1
045-974-6307（直）	月～土曜８：30～17：00 土曜は受付のみ	227-8501	横浜市青葉区藤が丘1-30
045-853-8317（直）	平日９：00～17：00	245-8575	横浜市戸塚区原宿3-60-2
044-977-8111（代）	平日８：30～17：00 第３土曜８：30～12：30	216-8511	川崎市宮前区菅生2-16-1
044-322-0185（直）	月曜～土曜８：30～17：00 （日曜・祝祭日除く）	215-0026	川崎市麻生区古沢都古255
044-733-5181（代）	月～土９：00～16：00	211-8533	川崎市中原区小杉町1-383
044-751-8280（直）	平日８：30～17：00	211-0035	川崎市中原区井田2-27-1
044-435-5031 （地域医療連携室）	平日９：00～16：00	211-0021	川崎市中原区木月住吉町1-1
044-233-5521（代）	平日９：00～16：00	210-0013	川崎市川崎区新川通12-1
042-778-9578（直）	平日９：00～16：00	252-0375	相模原市南区北里1-15-1
042-761-6020（代）	平日９：00～16：00 土曜９：30～12：00（第３土曜除く）	252-5188	相模原市緑区橋本台4-3-1
046-822-2710（代）	平日９：00～16：00	238-8558	横須賀市米が浜通1-16
0463-32-0015（代）	平日９：00～12：00、13：00～16：00	254-0065	平塚市南原1-19-1
0467-46-1717（代）	平日９：00～17：00	247-8533	鎌倉市岡本1370-1
0466-25-3111（代）	平日９：00～17：00	251-8550	藤沢市藤沢2-6-1
0466-35-1177（代）	平日９：30～16：30	251-0041	藤沢市辻堂神台1-5-1
0465-34-3175（代）	平日８：30～17：15	250-8558	小田原市久野46
046-260-0111（代）	平日９：00～16：00	242-8602	大和市深見西8-3-6
0463-93-3805（直）	平日９：00～15：00 第１・３・５土曜９：00～12：00	259-1193	伊勢原市下糠屋143
045-221-8117（直） 045-221-8181（内線5181）	平日９：00～17：00 第２・４土曜９：00～12：30	220-8521	横浜市西区みなとみらい3-7-3
045-782-2140（直）	（受付）平日９：00～16：00 （相談）平日13：00～17：00	236-0037	横浜市金沢区六浦東1-21-1
045-832-1111（代）	平日９：00～16：00	234-0054	横浜市港南台港南台3-2-10
045-891-2171（代）	（受付）平日９：00～16：30 （相談）毎週金曜14：00～15：30	247-8581	横浜市栄区桂町132
042-742-8311（代）	平日９：00～16：45	252-0392	相模原市南区桜台18-1
0463-32-1950（代）	平日８：30～17：15	254-8502	平塚市追分9-11
0467-52-1111（代）	平日８：30～17：00	253-0042	茅ヶ崎市本村5-15-1
046-229-2552（直）	平日９：00～16：00	243-8571	厚木市船子232
046-221-1570（代）	平日９：00～16：00	243-8588	厚木市水引1-16-36
045-711-2351（代）	平日８：30～17：15	232-8555	横浜市南区六ツ川2-138-4

2　診断・治療に関すること

(1)　納得して治療を受けたい(セカンドオピニオン)

納得しながら治療を進めていくためには、まず、主治医や看護師へ自分の状態について率直に伝え、相談することが大事です。

それでも、説明された診断や治療方針などについて納得できない場合や困ったことがある場合は、**「セカンドオピニオン」**を活用しましょう。

セカンドオピニオンとは？

現在治療を受けている主治医とは別の医療機関の医師に「第２の意見」を求めることです。
※主治医を変えたり、転院したり、治療を受けたりすることではありません。

病院の選び方は？

Ｐ4～5にあるすべての病院には**「セカンドオピニオン外来」**が設置されています。各がん相談支援センター(Ｐ4～5)に問い合わせてください。

費用は？

基本的に公的医療保険が適用されない自費診療で、病院によって費用が異なります。
＜目安＞相談時間　30分～60分
　　費　　用　11,000円～55,000円

家族も利用できるの？

ご家族も利用できます。
ご家族が代理で受けられる場合は、患者さんの同意書(セカンドオピニオン同意書)が必要になります。

主治医に失礼とならない？

失礼なことではありません。
自分の身体や治療に関して少しでも多くの情報を得たいという気持ちは当たり前のことです。
患者のことを第一に考えてくれる医師であれば必ず理解してくれます。

◆セカンドオピニオンを活用すると◆

・主治医の意見を別の角度から検討することができます。
・納得して治療に臨むことができます。
・がんに対する理解が深まります。

(2) 身体や心のつらさを和らげたい(緩和ケア)

「緩和ケア」は、がんと診断されたときからの精神的なつらさ、治療に伴う痛み、就業や経済的な負担に対する不安などを和らげ、患者やご家族が「自分らしく」過ごせるよう、がんの状態や治療時期に関係なく、幅広い支援を行うものです。

以前は、主に終末期のがん患者さんを対象としたターミナルケアが中心でしたが、現在では、**がんと診断されたときから（早期からの緩和ケア)**、積極的治療と平行して実施されます。患者やご家族の痛みや悩みなどに的確に応えることにより、生活の質（ＱＯＬ）を高め、がんと共存するという積極的なケアとなっています。

だれに相談すればいいの？ → まずは、主治医や看護師に相談してください。

どんなふうに痛みを伝えればいいの？ → 下の表にある「ことがら」を、痛みの経過がわかるようなメモを作って、診察時に持っていくことをおすすめします。

どんなことをしてくれるの？ → 医師、看護師、薬剤師、心理士、ソーシャルワーカーなどが、患者やご家族の話を聞きながら、痛みや悩みに対応してくれます。

◆痛みを伝えるときに大切なこと◆

ことがら	伝えたいこと
時　　期	痛みは１日中あるのか、どんなときに痛いのか、たいていはよいけれど時々急に痛くなるのかなど。
場　　所	どこが痛いのか、１か所か広い範囲なのか、痛む場所はいつも同じなのかなど。
感じ方	鋭い痛みか鈍い痛みか、ビリビリ、ジンジン、ズキズキ、しびれた感じ、ヒリヒリ、キリキリ、しめ付けられる感じなど。
日常生活への影響	トイレやお風呂のときつらい、眠れない、食べられない、体が動かせなくて困る、座っているのもつらい、何も手につかないなど。
痛みの程度	イメージできる最も強い痛みを「10点」、まったく痛みのない状態を「０点」とすると、今回の痛みは何点ぐらいかなど。
痛み止めの効果	少しずつ和らいでいる、効果が途中で切れる、ほとんど効果を感じないなど。

在宅緩和ケアについては、Ｐ23をご覧ください。

【県内で緩和ケア病棟を有する病院】

緩和ケア病棟では、専門的な知識と技術に基づいた緩和ケアを受けることができます。

空き状況や入院手続きについては、各病院にお問い合わせください。

相模原協同病院

（2026年５月現在）

	病院名	電話番号	住　所
横浜市	昭和医科大学横浜市北部病院	045-949-7000	横浜市都筑区茅ケ崎中央35-1
	平和病院	045-581-2211	横浜市鶴見区東寺尾中台29-1
	神奈川県病院	045-432-1111	横浜市神奈川区富家町6-6
	横浜甦生病院	045-302-5001	横浜市瀬谷区瀬谷4-30-30
	神奈川県立がんセンター	045-520-2222	横浜市旭区中尾2-3-2
	横浜市立市民病院	045-316-4580	横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1
	国際親善総合病院	045-813-0221	横浜市泉区西が岡1-28-1
	横浜市立みなと赤十字病院	045-628-6100	横浜市中区新山下3-12-1
	横浜南共済病院	045-782-2140	横浜市金沢区六浦東1-21-1
	聖隷横浜病院	045-715-3194	横浜市保土ケ谷区岩井町215
	新横浜リハビリテーション病院	045-474-5511	横浜市神奈川区菅田町2628-4
川崎市	新百合ヶ丘総合病院	044-322-9991	川崎市麻生区古沢都古255
	川崎市立井田病院	044-766-2188	川崎市中原区井田2-27-1
	宮川病院	044-222-3255	川崎市川崎区大師駅前2-13-13
	AOI国際病院	044-277-5511	川崎市川崎区田町2-9-1
	川崎市立多摩病院	044-933-8111	川崎市多摩区宿河原1-30-37
その他	衣笠病院	0570-028-111	横須賀市小矢部2-23-1
	相模原協同病院	042-761-6020	相模原市緑区橋本台4-3-1
	湘南中央病院	0466-36-8151	藤沢市羽鳥1-3-43
	湘南東部総合病院	0467-83-9111	茅ケ崎市西久保500
	藤沢湘南台病院	0466-44-1451	藤沢市高倉2345
	鶴巻温泉病院	0120-131-146	秦野市鶴巻北1-16-1
	伊勢原協同病院	0463-94-2111	伊勢原市田中345
	東名厚木病院	046-229-1771	厚木市船子232
	日野原記念ピースハウス病院	0465-81-8900	中井町井ノ口1000-1
	平塚共済病院	0463-32-1950	平塚市追分9-11
	平塚市民病院	0463-32-0015	平塚市南原1-19-1

詳しくは県ホームページをご確認ください。
URL：https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ganntaisaku/kyousei/kannwa-care.html

(3) 新しい治療について知りたい

A がんゲノム医療

どんな治療？

がん細胞の遺伝子情報をもとに最適な治療薬をマッチングする医療で、治療ではありません。

どんなことをするの？

がん細胞の遺伝子変異検査（がん遺伝子パネル検査）

▼

がんの専門家チームが治療薬の情報と遺伝子パネル検査結果を照らし合わせて最適な治療薬を提言

▼

主治医が提言をもとに推奨された治療を行う。

どこで受けられるの？

県内では、次の15病院で受けられます

がんゲノム医療拠点病院（4病院）	がんゲノム医療連携病院（11病院）	
神奈川県立がんセンター	横浜市立市民病院	横浜労災病院
東海大学医学部付属病院	北里大学病院（エキスパートパネル実施可能）	
聖マリアンナ医科大学病院	神奈川県立こども医療センター	昭和医科大学藤が丘病院
横浜市立大学附属病院	昭和医科大学横浜市北部病院	横須賀共済病院
	横浜市立みなと赤十字病院	藤沢市民病院
	横浜市立大学附属市民総合医療センター	湘南鎌倉総合病院

誰でも受けられるの？

・保険診療で受けるには、一般的には次の条件があります。
①標準治療がない固形がん患者
②局所進行もしくは転移があり、標準治療が終了した（終了見込みを含む）固形がん患者
③全身状態および臓器機能から、遺伝子パネル検査後に薬物療法の適応となる可能性が高いと主治医が判断した患者

費用は？

・遺伝子パネル検査については、かかる費用（56万円）の３割負担（17万円弱）となります。
・高額療養費制度（Ｐ16参照）の対象になりますのでそれ以外の費用を含め、個別にお問い合わせください。

問い合わせ先

がん相談支援センター（Ｐ4～5）

B　重粒子線治療

どんな治療？

重粒子線の治療室

炭素イオンを光速の約70%まで加速し、がん病巣に狙いを絞って照射する新しい放射線治療法です。従来の放射線治療に比べ、周辺の正常な細胞を傷つけにくく、がんを殺傷する能力も高いという特徴があり、難治性のがんへの効果が期待できるほか、短期間での治療が可能となります。

どこで受けられるの？

県内では神奈川県立がんセンターで受けられます。

問い合わせ先

神奈川県立がんセンター重粒子線治療施設（i-ROCK）重粒子線治療電話相談窓口
電話　045-520-2225

治療の対象は？

ひとつの部位に留まっている固形のがんが対象となります。

広範囲に転移のあるがんや、白血病など血液のがんは対象となりません。

費用は？

治療費については、一部疾患で健康保険が適用され、その他は先進医療、自費診療にて行います。詳しくはホームページをご覧ください。

神奈川県　重粒子　検索

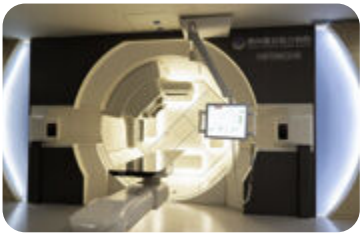
重粒子線治療費の支援について

県では、神奈川県立がんセンターにおける公的医療保険適用外の重粒子線治療費について支援を行っています。

詳しくは神奈川県のホームページをご覧ください。

神奈川県　重粒子　支援　検索

C　陽子線治療


陽子線の治療室

どんな治療？

陽子を光速の約60％まで加速して、陽子線が止まるという性質によりがん病巣にピンポイントで放射線を集中する治療法です。従来の放射線治療に比べて副作用が減らせて効果的な治療となることが期待されます。回転ガントリーにより360度あらゆる方向から陽子線を照射することができるのも優れた点です。

どこで受けられるの？

神奈川県内では「湘南鎌倉総合病院」で受けられます。

問い合わせ先

湘南鎌倉総合病院（代表）
電話0467-46-1717

治療の対象は？

小児がん、頭頸部腫瘍、前立腺がん、骨軟部悪性腫瘍、脳腫瘍、肺がん、食道がん、肝臓がんなど

費用は？

治療費については、一部疾患で健康保険が適用され、その他は先進医療、自費診療にて行います。詳しくは湘南鎌倉総合病院先端医療センターホームページ（陽子線Q&AのQ9参照）をご覧ください。
※助成制度については、P16以降をご覧ください。

D　がんワクチン免疫療法

どんな治療？

がん細胞そのものやがん細胞に由来する物質（たんぱく質など）を体内に投与し、がん細胞に対する免疫反応を増強させることでがんを治療します。

どこで受けられるの？

県内では神奈川県立がんセンターで受けられます。
治療の対象は、時期によって異なりますのでお問い合わせください。

治療の対象は？

問い合わせ先

神奈川県立がんセンター
がんワクチン・免疫センター
電話　045-520-2227（直通）

費用は？

臨床試験として実施されるため、試験薬の費用はかかりません。ただし、その他の診療費用（初診料、再診料、試験薬以外の薬剤費等の治療費、検査費用等）には、通常の診療時と同様に健康保険が適用されます。

E　がんの治験

治験ってなに？

新しい薬や治療法の効果や安全性を科学的に調べる研究を「臨床試験」といい、その中でも特に厚生労働省から薬・医療機器としての承認を得ることを目的として行う臨床試験を「治験」といいます。

これらは研究段階の医療ですが、より多くの患者さんによりよい治療を提供するために細心の注意を払いながら実施されています。

●厚生労働省 治験について（一般の方へ）

厚生労働省　治験について　検索

●がん情報サービス
（国立研究開発法人国立がん研究センター）
臨床試験について

がん情報サービス　臨床試験　検索

どこで受けられるの？

どのようながんの治療がどこで実施されているかは、がん情報サービスで調べることができます。また検索方法については、神奈川県ホームページで紹介しています。

治験は研究段階の医療のため、参加するための条件が設けられており、実施している病院も限られています。ご自身が参加できそうな臨床試験がありましたら、参加できるかどうか主治医やがん相談支援センターにご相談ください。

●がん情報サービス
（国立研究開発法人国立がん研究センター）
がんの臨床試験を探す

がん情報サービス　臨床試験　検索

●かながわのがん対策－神奈川県ホームページ

神奈川県　がん対策　検索

(4) がん治療とお口のケアについて知ってほしい

● がん治療とお口のケアにどんな関係があるの？

→ がん治療の影響によってお口の中に様々な症状が現れたりします。

手術や薬物療法、放射線治療を開始する場合には普段からお口のケアを大切にしていると円滑に治療を進めることができます。

何よりも美味しい食事をお口から食べることができれば、栄養状態も改善して生きる力になります。

● どんなトラブルや影響があるの？

→ がん手術の場合

全身麻酔の手術では、人工呼吸器用の管をお口から入れます。このとき、お口の中の衛生状態が悪いと、お口の中の細菌が管を通して肺に入り、肺炎の原因になったりします。また、グラグラしている歯があると、管を通す際に歯が抜けたりすることもあります。

→ 薬物療法の場合：

薬物療法をはじめると免疫力が低下するため、お口の渇き、味覚異常、口内炎などの症状を起こし、思うように食事が摂れなくなると、体力低下にもつながります。

→ 首から上の放射線治療の場合

お口の細胞は放射線の影響を受けやすいため、唾液の減少によるお口の渇き、味覚異常、口内炎などの症状が現れたり、むし歯ができやすくなったりします。特に、放射線治療終了後は、あごの骨が腐りやすいため歯を抜くことができません。

● どうすればいいの？

→ 日頃からかかりつけの歯科医療機関で定期的にお口のケアを受けていることが大切です。

特に、がん治療前には必ず歯科治療やお口のクリーニングを受け、お口の衛生状態をよくしてください。

また、治療中や治療後も、がんの主治医と相談しながら歯科医療機関を受診して、お口の健康を保ち、しっかり栄養を摂れるようにしてください。

歯科医療機関はどうやって探せばいいの？

○　通院できる場合

まずは、かかりつけの歯科医療機関に相談してみましょう。

かかりつけの歯科医がいない場合は、がん患者の歯科治療について詳しい歯科医療機関を次のホームページから探すことができます。

神奈川県歯科医師会　がん患者歯科医療連携登録医療機関　検索

問い合わせ先　**神奈川県歯科医師会**
電話045-681-2172

○　通院できない場合

お住いの地域で訪問による歯科診療を行っている歯科医療機関をお探しの場合は、地域の在宅歯科医療連携室にお問い合わせください。連絡先は、次の県のホームページからご覧いただけます。

問い合わせ先　**地域の在宅歯科医療連携室**

神奈川県歯科医師会　在宅歯科医療連携室　検索

3　治療費に関すること

(1)　治療費など経済的なことで相談したい

がん相談支援センター（P4～5）では、患者さんやご家族のご希望に応じて日時を調整した上で、ファイナンシャルプランナーとがん専門相談員で協力して、治療費についての相談に対応しています。
ぜひ、お近くの病院のがん相談支援センターにご連絡してみてください。

(2)　医療費の負担を軽減したい

医療費の自己負担分には上限が設けられているほか、さまざまな助成・支援の仕組みがあります。

A　公的医療保険が適用される治療を受ける方

※厚生労働省のホームページ、フリーダイヤルで必ず最新の情報をご確認下さい。

[高額療養費制度]

・医療機関や薬局の窓口で支払った医療費（差額ベッド代、入院中の食事代などは除く。）が、1か月間（1日から月末まで）で一定の金額（※自己負担限度額）を超えた場合、申請により、その超えた金額の払い戻しを受けることができます。

【70歳未満の自己負担限度額】　（令和8年8月～令和9年7月）

所得区分（年収の目安）	月単位の上限額		年間上限
		4回目以降	
約1,160万円～ 健保:標準報酬月額83万円以上 国保:旧ただし書き所得901万円超	270,300円＋(医療費－901,000円)×1%	140,100円	1,680,000円
約770万～約1,160万円 健保:標準報酬月額53万円～79万円 国保:旧ただし書き所得600～901万円	179,100円＋(医療費－597,000円)×1%	93,000円	1,110,000円
約370万～約770万円 健保:標準報酬月額28万円～50万円 国保:旧ただし書き所得210～600万円	85,800円 ＋(医療費－286,000円) × 1%	44,400円	530,000円
～約370万円 健保:標準報酬月額26万円以下 国保旧ただし書き所得210万円以下	61,500円	44,400円	530,000円
住民税非課税	36,900円	24,600円	290,000円

※過去12カ月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。
詳細は厚生労働省のホームページを参照願います。

【70歳以上の自己負担限度額】　（令和8年8月～令和9年7月）

所得区分（年収の目安）	月単位の上限額 外来(個人ごと)		月単位の上限額 4回目以降	年間上限
約1,160万円～ 健保:標準報酬月額83万円以上 国保:後期(課税所得)690万円以上	270,300円 ＋（医療費－901,000円）× 1%		140,100円	1,680,000円
約770万～約1,160万円 健保:標準報酬月額53万円～79万円 国保:後期(課税所得)380万円以上	179,100円 ＋（医療費－597,000円）× 1%		93,000円	1,110,000円
約370万～約770万円 健保:標準報酬月額28万円～50万円 国保:後期(課税所得)145万円以上	85,800円 ＋（医療費－286,000円）× 1%		44,400円	530,000円
～約370万円 健保:標準報酬月額26万円以下 国保:後期(課税所得)145万円未満	22,000円（年間上限216,000円）	61,500円	44,400円	530,000円
住民税非課税　下記以外	11,000円（年間上限96,000円）	25,700円	24,600円	290,000円
住民税非課税(所得が一定以下)	8,000円	15,700円	―	180,000円

※過去12カ月以内に3回以上、上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり、上限額が下がります。
詳細は厚生労働省のホームページを参照願います。

問い合わせ先　あなたの加入する公的医療保険の窓口（P18）

(1)　事前に申請して「限度額適用認定証」の交付を受けていれば、払い戻しではなく、あらかじめ支払いを抑えることができます。

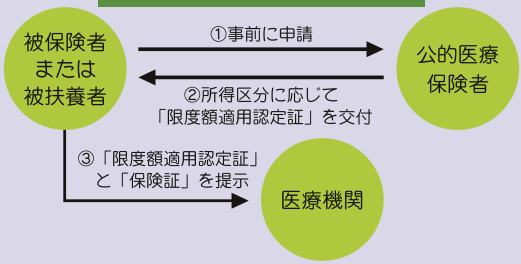
対象　70歳未満の方、70歳以上の現役並み所得Ⅰ，Ⅱ、低所得Ⅰ，Ⅱの方（上の表でご確認ください。）

(2)　事前に申請して「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けていれば、医療機関等への支払が自己負担限度額までとなり、入院した際の食事代の自己負担額も減額されます。

対象　自己負担割合が１割の方で、世帯全員が住民税非課税の場合

問い合わせ先　(1)(2)いずれも加入中の公的医療保険の窓口（P18）

限度額適用認定証申請の流れ



B　公的医療保険が適用されない治療を受ける方

〔保険外併用療養費制度〕

保険給付対象外の治療を受けた場合、その治療に関する費用は原則、全額自己負担となります。厚生労働大臣の定める「評価療養」や「選定療養」等を患者が同意して受けた場合は、保険給付の対象外の部分については、原則どおり自己負担ですが、通常の治療と共通する部分（診察・検査・投薬・入院料等）は、保険診療と同様に一部負担で済みます。

【評価療養】先進医療、医薬品の治験に係る診療　ほか
【選定療養】差額ベッド、大病院の初診、180日を超える入院　ほか
【患者申出療養】患者からの申出による、国内未承認医薬品等の使用等

【公的医療保険の窓口】

保険者		主な加入者	問い合わせ先
健康保険	組合管掌健康保険（組合健保）	会社員とその扶養家族	各健康保険組合担当窓口
	全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）		全国健康保険協会神奈川支部 TEL 045-270-8431㈹
船員保険		船員とその扶養家族	全国健康保険協会船員保険部 TEL 03-6862-3060
共済組合		公務員とその扶養家族	各共済組合担当窓口
国民健康保険		農業、自営業者、自由業者、会社を退職して健康保険などを脱退した方	市町村の担当課（P46～48）
		国保組合を組織する業種で働く方	各国保組合担当窓口
後期高齢者医療制度		・75歳以上の方 ・65歳以上75歳未満で一定の障がいがある方	市町村の担当課（P46～48）、神奈川県後期高齢者医療広域連合 TEL 045-440-6700

高額療養費制度におけるマイナ保険証の利用について

●マイナ保険証を利用すると、事前の手続きなく、高額療養費制度における自己負担限度額を超える支払いが免除されます。

限度額適用認定証の事前申請は不要となりますので、マイナ保険証をぜひご利用ください。

●以下に該当する方は、限度額適用認定証の交付申請が必要です。

・オンライン資格確認システムが導入されていない医療機関等にかかる場合

・申請日以前12ヶ月に入院日数が90日を超える住民税非課税世帯の方が、食事療養費の減額をさらに受ける場合

●申請は加入している公的医療保険の窓口へお問合せください。

問合せ先：あなたの加入する公的医療保険の窓口（P18）

C　肝がん・重度肝硬変への医療費助成について

対象者

・神奈川県内に住民票がある
・健康保険等の公的医療保険に加入している
・B型肝炎ウイルス又はC型肝炎ウイルスによる肝がん又は重度肝硬変である
・指定医療機関※で肝がん・重度肝硬変の対象医療を受けている
・医療の給付を受けようとする日の属する月以前の24月以内に、保険医療機関において、高額療養費に達した肝がん・重度肝硬変の対象医療の医療費支払いをした月数が、既に１月以上ある（２月目から助成対象）
・世帯年収約370万円未満

※最新の肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の指定医療機関はこちらから確認できます

助成内容

・対象医療の医療費支払いのうち、月額自己負担額（１万円）を超えた金額を助成
　※保険診療外費用、食事療養費、診断書料等は対象外

認定されると

・申請月の約２ヶ月後の下旬ごろに「肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証」が交付されますので、県が申請を受理した月以降の医療費について自己負担額が１万円となるよう助成します。

問い合わせ先

神奈川県　がん・疾病対策課
電話045-210-4795

神奈川県　肝がん　助成　検索

～肝炎ウイルス検査について～

肝がんの原因の約7割は、B型肝炎ウイルス、またはC型肝炎ウイルスの感染によるものです。肝がん予防のためにも、肝炎ウイルス検査を受けましょう。
肝炎ウイルス検査は、献血や手術前などに受けていることがあります。
受けた可能性のある方は、受検の有無だけでなく検査結果もご確認ください。

D　公的医療保険と介護保険の両方を利用している方

〔高額医療・高額介護合算制度〕

医療保険と介護保険について、１年間に支払った自己負担の合算額が、負担の上限を超えた場合、超えた分が払い戻されます。

問い合わせ先 → **市町村の担当課（P46～48）**
加入している公的医療保険の窓口（P18）

E　心身に重度の障がいがある方

〔重度障害者医療費助成制度〕

心身に重度の障がいがある方が医療機関を受診した場合、**医療費の自己負担金についての助成**を受けられます。

問い合わせ先 → **市町村の担当課（P46～48）**

F　ひとりで子どもを育てている家庭の方

〔ひとり親家庭等医療費助成制度〕

父親、母親、養育者がひとりで子どもを育てている家庭の医療費を助成します。母子または父子家庭の母親・父親と児童、父母と死別した児童、養育する父母がいない児童が対象です。

問い合わせ先 → **市町村の担当課（P46～48）**

G　低所得世帯等の方

〔生活福祉資金貸付制度〕

低所得世帯、障がい者世帯、療養を必要とするまたは日常生活上介護を要する高齢者がいる世帯への治療にかかる費用や療養期間中の生活費等の貸付を行う制度です。貸付にあたって貸付要件等の審査があります。

問い合わせ先 → **神奈川県社会福祉協議会のホームページで市町村社協一覧をご覧いただけます。**

神奈川県　社協　一覧　検索

H　医療費の自己負担額が多い方

〔医療費控除〕

１年間に一定以上の医療費の自己負担があった場合に、**所得税・住民税が軽減される税制上の仕組み**です。確定申告が必要となります。

問い合わせ先　**国税庁のホームページで神奈川県の税務署一覧をご覧いただけます。**

神奈川県　税務署　一覧　検索

4　療養に関すること

(1)　自宅で療養生活を送りたい

自宅での療養生活を送る際に利用できるいろいろなサービスがあります。がん相談支援センター（Ｐ４～５）では、在宅療養を支援する施設、専門職、そのほかのサービスについて、どなたでも無料で相談に応じます。

【在宅療養を支援する（例）】

● 在宅療養支援診療所

あなたやご家族からの連絡に365日24時間態勢で応じ、必要な場合には訪問診療（往診）や訪問看護を行います。
また、状態が急変したときには、専門的な治療を行った病院の主治医と連携し、治療法の相談や再入院の手配なども行います。

● 訪問看護ステーション

通院や外出が困難な場合、看護師または准看護師があなたの自宅を訪問し、医師の指示に基づく診療の補助や、健康管理・相談などのサービス（訪問看護）を提供する施設です。

● 地域包括支援センター

自宅で療養生活を送るにあたって、介護サービスや福祉制度の相談・支援を行っています。
県のホームページで地域包括支援センター一覧をご覧いただけます。

神奈川県　地域包括　検索

【在宅療養を支える専門職（例）】

職　種	役　割
在宅医（在宅療養支援診療所などの診療所）	定期的に訪問診療し、緊急時などに対応します。 また、専門的な治療を行った病院の担当医と連携し、必要に応じて再入院の手配なども行います。
訪問看護師	医師との連携のもと、療養の世話、医療処置、症状の確認、本人や家族への相談支援などを行います。
ケアマネジャー（介護支援専門員）	どのような介護保険サービスを受けられるかを一緒に考え計画を立てます。
ホームヘルパー	自宅に訪問し、日常生活の介護、買い物、掃除などの家事の援助を行います。
薬剤師	薬の説明をしてくれたり、使用法・副作用に関する相談にのります。
歯科医・歯科衛生士	むし歯や歯周病、口内炎などのお口の治療やお口のケアのお手伝いをします。
理学療法士 ・作業療法士	日常生活を送る上での基本的な動作の回復や機能低下の予防を図ります。

～在宅での緩和ケア～

在宅でも十分な緩和ケア（Ｐ７）を受けることができます。

一番の心配である**「痛み」**は、医療用麻薬を含む鎮痛剤を使うことで軽減できます。

「息苦しさ」も、体の向きの工夫などにより和らげることができます。

訪問する医師や看護師によって、中心静脈栄養や持続点滴、経管栄養、酸素の吸入、痰の吸引なども実施することができます。

問い合わせ先 **がん相談支援センター（Ｐ４～５）**

(2) 療養生活を支援する制度について知りたい

自宅で療養生活を送る場合には、在宅医療のための体制や必要な設備、物品などの準備が必要です。主治医や、次の窓口にご相談ください。

A 介護サービスを利用したい方

〔要介護認定〕

介護が必要となった場合、要介護認定を受けることにより、介護サービスを、所得に応じて「1割」から「3割」の自己負担で利用することができます。

問い合わせ先

最寄りの地域包括支援センター

神奈川県　地域包括　検索

市町村の担当課（P46～48）

B 介護サービスに係る利用者負担額の払い戻しを受けたい方

〔高額介護サービス費〕

介護サービス利用における1か月に支払った利用者負担の合計額が、負担の上限を超えた場合、申請により**上限額を超えた分が払い戻されます。**

問い合わせ先　**市町村の担当課（P46～48）**

C 生活にお困りの方

〔生活保護〕

病気で仕事ができない、収入が少ないといった理由で**生活に困っている方へ、その状況に応じ必要な支援を行う制度**です。

問い合わせ先

市町村・福祉事務所（P46～48）
県保健福祉事務所・センター（P49）

D　会社員や公務員などの方

〔傷病手当金〕

会社員や公務員の方が、病気などで働けなくなったときに、**生活を支えるための制度**です。

問い合わせ先　**加入している公的医療保険の窓口（P18）**

E　身体に障がいが残っている方

〔身体障害者手帳〕

身体に障がいが残った方の日常生活の不自由を補うために、**さまざまな助成・支援を受けられるようにするもの**です。永久的なストマ（人工肛門等）の造設、咽頭部を摘出した方などが対象となります。

問い合わせ先　**市町村・福祉事務所（P46～49）**

F　病気などで重度の障がいが残っている方

〔障害年金（障害基礎年金、障害厚生年金）〕

病気などで重度の障がいが残った65歳未満の方に、**年金を早くから支給する制度**です。人工肛門の造設や、咽頭部摘出を受けた方などが受給できることがあります。

種　　別	障害基礎年金 （1級・2級）	障害厚生年金 （1級～3級）
問い合わせ先	※年金事務所	※年金事務所 職場の共済組合事務局

※日本年金機構のホームページで県内の一覧をご覧いただけます。

神奈川　日本年金機構　検索

5　治療と仕事の両立について

がんの治療期間中は、仕事との両立に不安を感じるかもしれませんが、多くは一定の治療期間を過ぎれば比較的安定します。仕事について大きな決断をする前に、労働問題や就職支援の専門家に相談してください。

A　治療しながら働き続けたい方、一旦休職し復職したい方

(1)　がん相談支援センターにおける随時相談

がん相談支援センター(P4～5)では、患者さんやご家族のご希望に応じて日時を調整した上で、就労に関わる専門家(社会保険労務士、キャリアコンサルタント、ファイナンシャル・プランナー等)とがん専門相談員が連携しながら、仕事についての相談に応じています。

ぜひ、お近くの病院のがん相談支援センターにご連絡してみてください。

◆こんなときに、利用してください(例)◆

- **社内制度(休暇、休業、勤務時間、勤務形態)の利用方法を知りたい**
- **人事・労務担当者に相談・交渉したいが、どのように話したら効果的かアドバイスがほしい**
- **自分の両立支援プラン作成を事業場と調整してほしい**
- **治療と仕事を両立するために、副作用・後遺症の見通しや対処法を知りたい**
- **治療や休職にあたって利用できる社会保険制度などを知りたい(個別調整支援には労働者(患者)及び事業場の同意が必要です)**
- **障害年金など利用できる支援制度や、年金など社会保険制度の取扱いがどうなるのか相談したいなど**
- **就活や転職先を探す場合、復職する場合のアドバイスがほしい**

⑵　**神奈川産業保健総合支援センターにおける相談**

在職中の方は、さらに神奈川産業保健総合支援センターでのサポートも受けられます。

電話：045-410-1160
平日　8：30～17：15

神奈川産保　両立　検索

https://www.kanagawas.johas.go.jp

神奈川産業保健総合支援センターって？

厚生労働省の独立行政法人として、労働者が治療を続けながら働くことが出来る職場環境づくりを支援(無料)している機関です。

がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肝炎、その他難病等反復・継続して治療が必要となる疾病を対象に治療と仕事の両立支援を推進しています。

どんなサポートが受けられるの？

治療しながら働き続ける上で、職場の理解や柔軟な勤務制度など、安心できる職場環境は不可欠です。

神奈川産業保健総合支援センターでは、厚生労働省が定める「治療と就業の両立支援」に基づき、労働者（患者）からの相談や、事業場の両立に向けた取組を無料でサポートしております。

◎窓口での相談対応

治療と仕事の両立支援に関する相談に、電話、メール、面談等により対応します。

◎個別訪問支援

これから、両立支援に取組む企業の依頼を受けて、両立支援促進員が事業場を訪問し、治療と仕事の両立支援に関する制度導入の支援や管理・監督者、社員等を対象とした意識啓発を図る教育を実施しています。

B　仕事を辞めてしまったが再就職したい方、転職したい方

〔ハローワークによる長期療養者等就職支援事業〕

専門の**「就職支援ナビゲーター」**が、能力や適性、病状、治療状況等を考慮した就職支援をマンツーマンで行います。

（2026年５月現在）

	実施場所	相談日時	予約電話
	ハローワーク横浜 長期療養者職業相談窓口	045-663-8609（自動音声案内48＃） 平日８時30分～17時15分	
出張相談	県立がんセンター	第２月曜 13時～16時30分 第４水曜 13時～16時30分	045-520-2211
出張相談	横浜市立市民病院	第１水曜・第３木曜 14時～16時	045-316-4580
出張相談	横浜市立みなと赤十字病院	第４火曜　10時～12時	045-628-6317
出張相談	横浜市立大学附属病院	随時	045-787-2800
出張相談	横須賀共済病院	随時	046-822-2710
	ハローワーク港北 長期療養者職業相談窓口	045-474-1221（自動音声案内44＃） 平日８時30分～17時15分	
出張相談	横浜労災病院	第２水曜　13時～16時30分	045-470-1222
出張相談	済生会横浜市東部病院	第４火曜　13時～16時	045-576-3000
	ハローワーク川崎北 長期療養者職業相談窓口	044-777-8609（自動音声案内44＃） 平日８時30分～17時15分	
出張相談	関東労災病院	第１金曜　13時～16時	044-411-3131
出張相談	聖マリアンナ医科大学病院	第３水曜　13時～16時	044-977-8111
出張相談	新百合ヶ丘総合病院	第２水曜日　13時～16時	044-322-0185
出張相談	川崎市立川崎病院	第１月曜日　13時～16時	044-233-5521
	ハローワーク相模原 長期療養者職業相談窓口	042-776-8609（自動音声案内43＃） 平日８時30分～17時15分	
出張相談	北里大学病院	第２火曜 第４木曜 第５水曜 13時～16時	042-778-8438
出張相談	相模原病院	第３水曜　11時～11時45分	042-742-8311
出張相談	相模原協同病院	第１木曜・第３金曜 11時～13時	042-761-6020
出張相談	大和市立病院	第２水曜日　15時～16時	046-260-0111
	ハローワーク平塚 長期療養者職業相談窓口	0463-24-8609（自動音声案内43＃） 平日８時30分～17時15分	
出張相談	東海大学医学部付属病院	第４金曜　13時～16時	0463-93-3805
出張相談	小田原市立総合医療センター	第２水曜　13時～16時	0465-34-3175
出張相談	湘南藤沢徳洲会病院	第３木曜　13時～16時	0466-35-1177

6　心の支えに関すること

(1)　心の支えが必要なとき

がん相談支援センターにおける臨床心理士相談（３回まで無料）

　がん相談支援センター（P4～5）では、患者さんやご家族のご希望に応じて日時を調整した上で、臨床心理士に、精神的なつらさなど様々な悩みを聞いてもらえる機会を提供しています。

(2)　がん患者会や患者サロンに参加したい

　「悩んでいるのは自分ひとりではない」と感じたり、「同じような問題を抱えている人は他にもいる」ということがわかるだけでも、気持ちがずいぶん楽になるものです。

　「患者会」や**「患者サロン」**といった、当事者の視点で話を聞き、支えになってくれる「患者同士が出会える場」、「患者同士の支え合いの場」などに参加してみてください。

どうやって探せばいいの？

県では、「神奈川県がん患者会登録要領」に基づき、県内で活動しているがん患者会を登録団体として認定しています（P30～34）。
その他にも、がん相談支援センター（P4～5）でも情報を得られることがありますので、お問い合わせください。

何を基準に選べばいいの？

①がんの種類、②活動地域、
③活動目的や内容、④会費の額　など

～利用するときに注意したいこと～

　運営している団体の中には、ある特定の医療機関や医師への受診を勧めたり、特定の治療方法を強く勧める、といった団体もまれにありますので、利用する場合は次のことにご注意ください。

・団体の中身をよく吟味しましょう。
・気が進まない場合は、そのことをはっきりと伝えて断りましょう。
・特定の治療法や健康食品などを勧められた場合や、困ったことがあったら、主治医やがん相談支援センターなど（Ｐ４～5）にご相談ください。

◆患者同士が支え合うことで…◆

- **悩んでいるのは自分ひとりではないことに気付き気持ちが楽になる**
- **悩みを解決するヒントを得る**
- **問題との付き合い方を学ぶことができる**
- **実際の患者体験に基づいた解決方法を伝え合える**
- **自分の体験を人に話すことで、自分の気持ちが整理できる**
- **自分の体験が他の患者さんや家族を支援する力になることを知り、自信を取り戻すことができる**

【県内で活動しているがん患者会の登録団体一覧】　　（2026年５月現在）

	団体名（対象部位等）	活動地域	連　絡　先
全部位	患者会「コスモス」 （全がん対象）	神奈川県内 全域	松沢　千恵子 090-4029-0207 kanjyakaikosmos@gmail.com （担当者不在の場合） 県立がんセンター（がん相談支援センター） （045）520-2211　平日９時～17時
	相模原協同病院がん患者会 富貴草	神奈川県全域 （相模原中心）	村上　利枝 (042)761-6020（代表） mamanokisya@yahoo.co.jp
	藤沢がんサポート コミュニティー「ちゃのま」	藤沢市	藤沢がんサポートコミュニティー 080-9672-4016 fujisawa.ca.sprt.community@gmail.com
	湘南がんサロン Kokua（コクア）会	湘南地区 （茅ヶ崎市中心）	川口　健太朗 080-4799-2225 shonangansalon@yahoo.co.jp
	一般社団法人 がんと働く応援団	神奈川県 全国	吉田ゆり info@gh-ouendan.com
	一般社団法人 神奈川県がん患者団体連合会	神奈川県	長谷川　一男 info@k-kgr.com
	リンパ浮腫ネットワーク ジャパン（リンネット） 乳がん、子宮がん、卵巣がん、前立腺がん、大腸がんなど	全国	岩澤　玉青 lymnet.info@gmail.com
	がんサロン ラベンダーバルーン	全国	公式ホームページ お問い合わせフォームよりお願いします
	みんな宝だからカフェ	神奈川県全域 湘南地域 （藤沢市、茅ヶ崎市、鎌倉市中心）	宝利ミナ 080-5055-7118 mamajoramiina@gmail.com
婦人科がん	わいわいクローバーの会	横浜市立大学 附属病院内	横浜市立大学附属病院 (045)787-2800（代表） waiwaikuro11@gmail.com
	一般社団法人ウィメン＆ キャンサー（WCAN）	神奈川県 東京都 オンライン	瀬下　美和 info.wcan@gmail.com

	団体名(対象部位等)	活動地域	連　絡　先
乳がん	横浜市立みなと赤十字病院 乳がん患者会 「ひまわりの会」	神奈川県内	井浦　玲子 himawari3710bec@gmail.com 横浜市立みなと赤十字病院 がん相談支援センター (045)628-6317
	聖マリアンナ医科大学病院 乳がん体験者の会 「マリアリボン」	聖マリアンナ系列病院	聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センター (044)977-8111(代表)
	Breast Cancer Network Japan あけぼの会	神奈川県内全域 (横浜市中心)	牧野 葉子　谷澤 景子 070-2177-9265 akebonokanagawa@gmail.com
	乳がん患者サロン ハートプレイス	湘南地区 (寒川町周辺)	天野 はるみ 080-3009-2501 heart.place.kanja.salon@gmail.com
	ピンク・リボン・サークル	全国	マリアンネ和田 090-4742-1460 marianne@gia.jpn.com (担当者不在の場合) 川崎市立井田病院がん相談支援センター (044)751-8280
血液がん	慢性骨髄性白血病患者・家族の会 いずみの会	全国	小林 竜太郎 090-4159-8497 info@izumi-cml.jp
	(一社)グループ・ネクサス・ジャパン (悪性リンパ腫)	全国	天野　慎介 080-8116-1788 office@group-nexus.jp
頸部がん	頭頸部がん患者と家族の会 Nicotto	全国	福智　木蘭(フクチ　ムーラン) nicotto0710@gmail.com
喉頭がん	横浜市港笛会 (咽頭障がい者で、声帯摘出者の会)	横浜市内	原　泉 (045)511-5015(TEL・FAX)
肺がん	ＮＰＯ法人 肺がん患者の会　ワンステップ	神奈川県全域・東京都中心	長谷川　一男 toiawase@lung-onestep.jp
胃がん	(胃がん患者の会) アルファ・クラブ横浜会	神奈川県内全域横浜中心	岡田　素行 (045)517-6161 okada@finetech.co.jp
膵臓がん	膵臓がん患者と家族の集い	全国	公式ホームページ お問い合わせフォームより お願いします

	団体名（対象部位等）	活動地域	連　絡　先
オストメイト	（公社）日本オストミー協会 （人工肛門及び人工膀胱造設者等）	神奈川県 横浜市 川崎市	①神奈川支部 白鳥　浩二 070-4003-1239 info2007@joa-kanagawa.org ②横浜市支部 連絡先：事務局（横浜ラポール） （火・木・土10：00～16：00） （045）475-2061 ostomy@hamashinren.or.jp ③川崎市支部 連絡先：坂本　純 090-1211-1224 shihoyuka2100833@ae.auone-net.jp
中皮腫	中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会「神奈川支部」 （中皮腫・アスベスト疾患）	神奈川県全域	鈴木　江郎 TEL(045)573-4289 FAX(045)575-1948 info@koshc.org
	中皮腫サポートキャラバン隊 （胸膜・腹膜・心膜・精巣漿膜の中皮腫）	神奈川県内を含む全国	鈴木　江郎 0120-310-279 info@koshc.org
AYA全部位	AYA GENERATION +group（アグタス） アヤジェネレーションプラスグループ	神奈川県 東京都・全国 オンライン	桜林　芙美 info.agutas@gmail.com
小児がん	小児脳腫瘍の会	全国	馬上　祐子 info1@pbtn.jp

※各患者会の活動内容は連絡先にお問い合わせください。

【各がん診療連携拠点病院・指定病院で開催されている「患者サロン」一覧】
（2026年５月現在）

医療圏	病院名	サロン名称
横浜	横浜労災病院	はなみずき
		おしゃべりサロン（乳がん）
	昭和医科大学横浜市北部病院	きぼう
	済生会横浜市東部病院	さんぽ道
	神奈川県立がんセンター	がん患者サロンあさひ（対面） がん患者サロンあさひおしゃべり会（WEB）
	横浜市立市民病院	がんサロン
	横浜市立大学附属病院	はまかぜサロン
	横浜市立みなと赤十字病院	みなとサロン
	横浜市立大学附属 市民総合医療センター	さくらサロン
	昭和医科大学藤が丘病院	がん患者・家族サロン
	けいゆう病院	みなとみらいカフェ
	横浜医療センター	たんぽぽ
	済生会横浜市南部病院	ももの会
	横浜南共済病院	がんサロン
	横浜栄共済病院	こもれびサロン会 プチサロン会
	神奈川県立こどもがんセンター	小児がん家族サロン （※治療された方限定）
川崎北部	聖マリアンナ医科大学病院	プラタナス
	新百合ヶ丘総合病院	がんサロン
	日本医科大学武蔵小杉病院	まるカフェ
川崎南部	関東労災病院	オレンジ会
	川崎市立井田病院	ほっとサロンいだ
	川崎市立川崎病院	がん患者サロン
相模原	北里大学病院	ひだまりカフェ
	相模原協同病院	富貴草
	相模原病院	クローバー

医療圏	病院名	サロン名称
横須賀・三浦	横須賀共済病院	患者サロン
	湘南鎌倉総合病院	Southern花 ～さざんか～
湘南東部	藤沢市民病院	ひだまりの会
	茅ヶ崎市立病院	すまいる
	湘南藤沢徳洲会病院	まりん
湘南西部	東海大学医学部付属病院	がんサロン
	平塚共済病院	おしゃべりサロン
	平塚市民病院	なでしこの会
県央	大和市立病院	山ざくら
	東名厚木病院	おひさまサロン
	厚木市立病院	つくしんぼカフェ
県西	小田原市立病院	ほっとサロン

※見学等、詳細はＰ４～５記載の各病院がん相談支援センターにお問い合わせください。

(3) 同じ病気の方に相談したい(ピアサポート)

同じ病気の方が、患者やご家族の悩みや不安に対して、自分の経験を生かしながら相談に応じる**「がん体験者による相談(ピアサポート)」**を次の場所で行っています。

◆ 各病院等でのピアサポート

(2026年８月現在)

病　　院	窓　　口	実施日時
横浜市立市民病院	がん相談支援センター(Ｐ４～５)	第１・２水曜、第３・４月曜　11時～16時 ※祝日等により変更になる可能性あり
横浜労災病院		毎週火曜・水曜 10時30分～15時30分(乳がんのみ)
川崎市立井田病院		毎週水曜13時～16時
相模原協同病院		第1・3水曜、第2・4木曜10時30分～15時30分
横須賀共済病院		毎週木曜10時～15時
藤沢市民病院		毎月第１水曜11時～14時
大和市立病院		随時受付(予約制)
済生会横浜市南部病院		毎週火曜11時30分～15時30分
平塚共済病院		毎週月・火・木曜10時～16時
湘南鎌倉総合病院		毎月第２金曜13時～15時
湘南藤沢徳洲会病院		随時受付(予約制)

◆ ピアサポートよこはま

ZOOMまたはZOOMの機能を利用した電話による相談を行っています。
開催日時、お申し込み方法は二次元コードを読み込んでご確認ください。

◆ 相模原市

実施場所	連絡先	実施日時
ウェルネスさがみはら (相模原市中央区富士見6-1-1)	相模原市健康増進課 042-769-8274 (月～金、祝日・休日・年末年始除く)	第２金曜日　10時～15時 予約制

(4) その他の相談窓口(悩んでいるあなたへ)

○気持ちが落ち込む・眠れない…
○身近な人には話せないが、話を聴いてほしい…など
▽あなたの身近なところに相談できる窓口があります。

いちょうくんとやまゆりちゃん
(神奈川県自殺対策普及啓発キャラクター)

相談窓口名	電話番号	開設時間
神奈川県精神保健福祉センター こころの電話相談	0120-821-606	毎日24時間
横浜いのちの電話	045-335-4343	日～水　8：00～22：00 木金土　8：00～翌8：00
川崎いのちの電話	044-733-4343	毎日24時間
LINE相談「いのちのほっとライン@かながわ」		水曜日を除く毎日の17時から24時まで(受付は23時30分まで) ※祝日・休日・年末年始を除く
お住まいの地域の県保健福祉事務所・センターや市(区)の保健所でもご相談いただけます。お気軽にご相談ください。		

～ヘルプマークについて～

ヘルプマークとは、外見から分からない疾患や難病の方などが、周囲の方から援助を得やすくなるよう、東京都が作成したマークです。神奈川県でも、このマークを導入しています。

たとえば、薬物療法を受けていて、通院途中の電車やバスの中で立っていることがつらいときなどにお使いください。

詳しくは、県ホームページに掲載しています。

神奈川県　ヘルプマーク　検索

7　希少がん、小児がん・AYA世代のがん

(1)　希少がん

どんな病気？

肉腫、皮膚がんなど、患者数が少ない“まれながん”のことを言います。

どこで相談できるの？

国立がん研究センターでは、「希少がんホットライン」という電話相談窓口（電話：(03)3543-5601）が開設されています。

どうやって病院を探せばいいの？

神奈川県立がんセンター（都道府県がん診療連携拠点病院）のがん相談支援センター（Ｐ4～5参照）では、がん腫の施設別登録件数検索システムを活用して、病院探しのお手伝いができます。

(2)　小児がん・ＡＹＡ世代のがん

Ａ　小児がん

こどもにもがんができるの？

できます。ただし、こどもにとってがんは大変稀な病気で、神奈川県では、１年間に100人ぐらいのこどもが、がんと診断されています。

こどもに多いがんって？

白血病、脳腫瘍、神経芽腫、胚細胞性腫瘍、軟部肉腫など。

どこで相談できるの？

神奈川県内で小児がん医療に力を入れている次の病院に相談してみてください。

◎小児がん拠点病院
・神奈川県立こども医療センター
○地域の小児がん診療を行う連携病院
・横浜市立大学附属病院
・聖マリアンナ医科大学病院
・東海大学医学部付属病院
○特定のがん種等についての診療を行う連携病院
・北里大学病院　　（脳脊髄腫瘍）
・湘南鎌倉総合病院　（陽子線治療）
・伊勢原協同病院　　（急性リンパ性白血病）
○小児がん患者等の長期の診療体制の強化のための連携病院
・済生会横浜市南部病院

B　AYA世代のがん

AYA世代のがんって？

15歳～30歳代の思春期・若年期に発生する「がん」のことを言います。AYAはAdolescents and Young Adultsの略です。

どんながんがあるの？

小児がんに多い前ページのがんと成人で発症することが多いがんの両方があります。

どこで相談できるの？

がん相談支援センター（P4～5）

C　晩期合併症について

晩期合併症って？

小児がんを経験した方の中には、疾患や治療による健康への影響が、暫くしてから、または長期間にわたって見られることがあります。小児がんに対する治療が終了した直後には見られず、時間が経ってから明らかになる症状もあります。このような症状のことを**「晩期合併症」**といいます。

どう対応すればいいの？

まず大切なことは

○　患者さんやご家族自身が疾患や治療の内容を詳しく知ること

○　治療後にどんな健康上のリスクがあるのかをよく知っておくことです。

そのために、治療を受けた病院で、正確な情報を得るようにしましょう。

完治したあとはどうすればいいの？

完治したあとも、担当医と相談しながら必要な検診（長期フォローアップ）を受けるようにしましょう。小児がん医療に力を入れている病院では長期フォローアップにも対応しています。

D　経済的支援

● 小児慢性特定疾病医療費助成制度

がんを含む小児慢性特定疾病の治療にかかった費用のうち医療保険上の同一世帯の市町村民税額に応じて支払う**自己負担金の上限月額を超えた部分の助成**を受けられます。

問い合わせ先

横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市にお住まいの方
→市(区)福祉事務所(P46～48)
それ以外の地域にお住まいの方
→所管の県保健福祉事務所センター(P49)

● 特別児童扶養手当

20歳未満で精神または身体に障害を有する児童を家庭で監護・養育している父母等に手当てが支給されます。

1級：月額58,450円　　**2級：月額38,930円**(2026年4月現在)

※前年の所得が一定額以上の場合は支給されません。

問い合わせ先　**市町村の担当課(P46～48)**

◎予防接種再接種に対する助成制度

小児がんの治療として骨髄移植を行った場合や化学療法を受けた場合には、免疫が低下または消失することがあり、感染症にかかりやすくなります。

そのような場合に、予防接種を再接種するときは、自己負担となることから、高額の費用がかかります。

次の市町は、再接種費用を助成していますので、お住いの市町のホームページまたは担当課(P46～48)にお問い合わせください。

横浜市	川崎市	相模原市
横須賀市	平塚市	鎌倉市
藤沢市	小田原市	茅ヶ崎市
厚木市	大和市	伊勢原市
海老名市	座間市	南足柄市
綾瀬市	寒川町	大磯町
開成町	愛川町	

E　アピアランスケアに係る支援

がんの治療による外見の変化により、患者さんは社会的な苦痛も抱えてしまうことがあります。神奈川県立がんセンターに設置されているアピアランスサポートセンターでは、外見上の変化による影響にどのように対処していくか情報提供しながら、相談員が一緒に考えます。

問い合わせ先　**神奈川県内のアピアランスケアの相談窓口**

【がん患者ウィッグ購入費助成事業を実施している市町村一覧】

次の市町ではウィッグ等の購入費の助成をしています。

（2026年５月現在）

市町村名	問い合わせ先
横浜市	がん・疾病対策課 (045) 671-2721
川崎市	健康福祉局 地域包括ケア推進室 (044) 200-3801
相模原市	健康増進課 (042) 769-8322
横須賀市	健康管理支援課 (046) 822-4307
鎌倉市	市民健康課 (0467) 61-3942
藤沢市	健康づくり課 (0466) 21-7344

市町村名	問い合わせ先
厚木市	健康こどもみらい部 健康医療課 (046) 225-2201
大和市	医療健康課 (046) 260-5661
海老名市	健康福祉部 健康推進課 (046) 235-7880
座間市	健康部健康医療課 保健予防係 (046) 252-7995
綾瀬市	健康こども部 医療健康課 (0467) 55-8161
寒川町	健康づくり課 (0467) 74-1111

※詳しくは、各市町のホームページをご覧になるか、問い合わせ先にお問い合わせください。

一般財団法人夏目雅子ひまわり基金

抗がん剤等のがん治療によって、患者さんは脱毛などの副作用が生じることが数多くあります。頭髪は、頭部の保温、怪我の防止、汗止めなどの役割も果たしており、脱毛に悩む患者さんの中には、治療中の期間、ウィッグを使用する方もいらっしゃいます。同基金では、ウィッグを希望される患者さんに無償で貸与する事業を行っています。また、同基金では、賛助会員も広く募集しています。

夏目雅子ひまわり基金　検索

F　若年がん患者向け在宅療養支援について

次の市町村では、40歳未満で在宅療養しているがん患者の方を対象に、在宅サービス利用料等の一部を助成しています。

（2026年５月現在）

市町村名	問い合わせ先
横浜市	がん・疾病対策課 (045) 671-2721
川崎市	健康福祉局地域包括ケア推進室 (044) 200-3801
相模原市	健康増進課 (042) 769-8322
横須賀市	健康管理支援課 (046) 822-4307
鎌倉市	市民健康課 (0467) 61-3943
藤沢市	地域医療推進課 (0466) 21-9993
茅ヶ崎市	健康増進課 (0467) 38-3331
秦野市	健康づくり課 (0463) 82-9603
厚木市	健康医療課 (046) 225-2201
大和市	医療健康課 (046) 260-5661
伊勢原市	健康づくり課 (0463) 94-4616
海老名市	健康推進課 (046) 235-7880

※詳しくは、各市町村のホームページをご覧になるか、問い合わせ先にお問い合わせください。

市町村名	問い合わせ先
座間市	健康医療課 (046) 252-7995
南足柄市	健康づくり課 (0465) 74-2517
葉山町	町民健康課 (046) 876-1111
大磯町	スポーツ健康課 (0463) 61-4100

市町村名	問い合わせ先
二宮町	子育て・健康課 (0463) 71-7100
山北町	保険健康課 (045) 671-2721
愛川町	健康推進課 (046) 285-2111
清川村	子育て健康福祉課 (046) 288-3861

※詳しくは、各市町村のホームページをご覧になるか、問い合わせ先にお問い合わせください。

G　将来子どもを産み育てることを望む方への支援

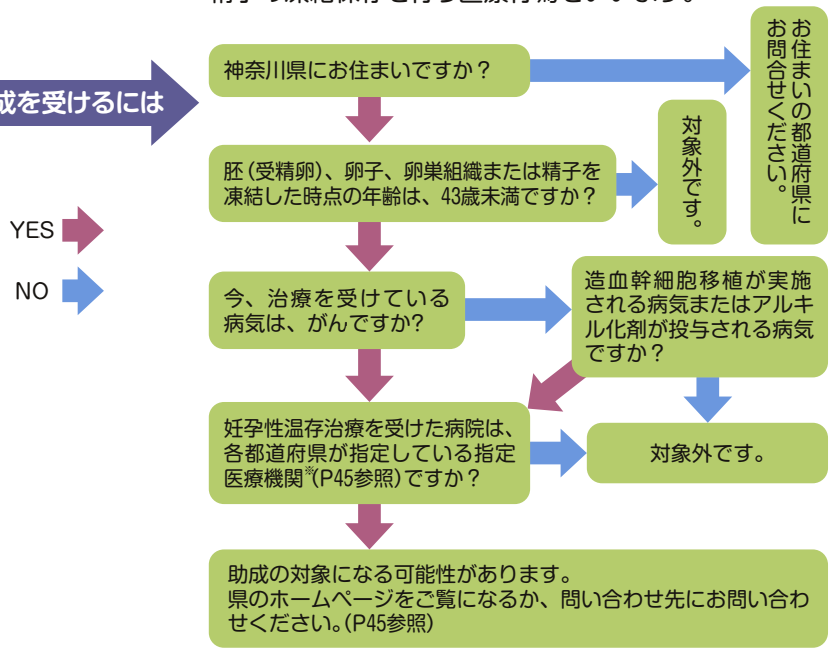
将来に希望を持ってがん治療に取り組んでいただけるよう、妊孕性温存治療および温存後生殖補助医療に係る費用の一部を助成しています。

〔妊孕性温存治療費助成〕

どんな治療なの？

がん治療によって、生殖機能が低下または失われるおそれのある場合に胚（受精卵）、卵子、卵巣組織または精子の凍結保存を行う医療行為をいいます。

助成を受けるには



対象治療と助成額は

対象治療	助成上限額	対象治療	助成上限額
胚（受精卵）凍結	35万円	精子凍結	２万５千円
卵子凍結	20万円	精巣内精子採取による精子凍結	35万円
卵巣組織凍結（再移植を含む）	40万円		

助成回数は？　２回まで対象になります。

申請の方法は？　P45をご覧ください。

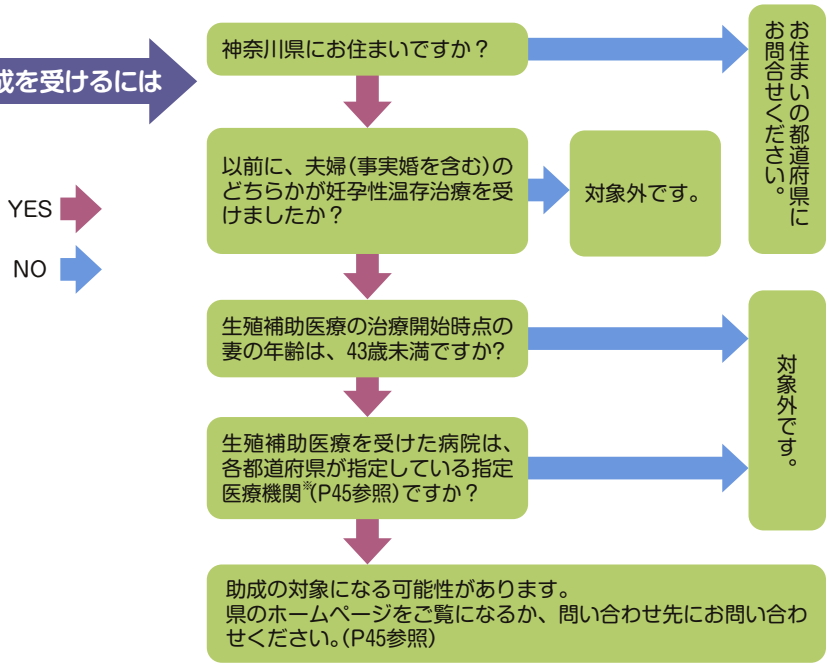
問い合わせ先　P45をご覧ください。

〔温存後生殖補助医療費助成〕

どんな治療なの？

妊孕性温存治療により凍結した検体（受精卵、卵子、精子など）を用いて行う、妊娠のための治療をいいます。

助成を受けるには



対象治療と助成額は

対象治療	助成上限額
凍結胚（受精卵）を用いた生殖補助医療	10万円
凍結卵子を用いた生殖補助医療	25万円※1
凍結した卵巣組織再移植後に実施した生殖補助医療	30万円※1～3
凍結精子を用いた生殖補助医療	30万円※1～3

※1 以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施する場合は10万円
※2 人工授精を行う場合は1万円
※3 採取したが卵が得られない、または状態の良い卵が得られないため中止した場合は10万円

助成回数は？

妻の年齢が40歳未満の場合は６回まで、43歳未満の場合は３回まで対象になります。

申請の方法は？

次のホームページから申請書様式をダウンロードして、必要書類とあわせてご提出ください。

神奈川県　にんようせい　検索

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/ganntaisaku/ganchiryou/ninnyousei-jyosei.html

問い合わせ先

神奈川県がん・疾病対策課　電話：045-210-5015（直通）
メール　ninnyousei.r8jx@pref.kanagawa.lg.jp

二次元コードを読み込むとメール作成画面が開きます。

※神奈川県の指定医療機関　（2026年５月現在）

	妊孕性温存治療					温存後生殖補助医療
	胚（受精卵）	卵子	卵巣組織	精子	精巣内精子	
横浜市立大学附属市民総合医療センター	○	○	○	○	○	○
聖マリアンナ医科大学病院	○	○	○	○	－	○
メディカルパークみなとみらい	○	○	－	○	○	○
山下湘南夢クリニック	－	－	－	－	－	○
済生会横浜市東部病院	○	○	－	○	○	○
矢内原ウィメンズクリニック	○	○	－	○	○	○
藤沢IVFクリニック	○	○	－	○	－	○
田園都市レディースクリニック	○	○	－	○	○	○
北里大学病院	○	○	－	○	－	○

他の都道府県が指定している医療機関で治療を受けた場合も助成の対象になります。

8　県内の各機関問い合わせ先一覧

【市町村一覧】

市町村名		電話番号	住　所
横浜市役所		045-671-2121	中区本町6-50-10
横浜市コールセンター		045-664-2525（午前8時から午後9時）	
横浜市	鶴見区役所（福祉保健センター）	045-510-1818	鶴見区鶴見中央3-20-1
	神奈川区役所（福祉保健センター）	045-411-7171	神奈川区広台太田町3-8
	西区役所（福祉保健センター）	045-320-8484	西区中央1-5-10
	中区役所（福祉保健センター）	045-224-8181	中区日本大通35
	南区役所（福祉保健センター）	045-341-1212	南区浦舟町2-33
	港南区役所（福祉保健センター）	045-847-8484	港南区港南4-2-10
	保土ケ谷区役所（福祉保健センター）	045-334-6262	保土ケ谷区川辺町2-9
	旭区役所（福祉保健センター）	045-954-6161	旭区鶴ケ峰1-4-12
	磯子区役所（福祉保健センター）	045-750-2323	磯子区磯子3-5-1
	金沢区役所（福祉保健センター）	045-788-7878	金沢区泥亀2-9-1
	港北区役所（福祉保健センター）	045-540-2323	港北区大豆戸町26-1
	緑区役所（福祉保健センター）	045-930-2323	緑区寺山町118
	青葉区役所（福祉保健センター）	045-978-2323	青葉区市ケ尾町31-4
	都筑区役所（福祉保健センター）	045-948-2323	都筑区茅ケ崎中央32-1
	戸塚区役所（福祉保健センター）	045-866-8484	戸塚区戸塚町16-17
	栄区役所（福祉保健センター）	045-894-8181	栄区桂町303-19
	泉区役所（福祉保健センター）	045-800-2323	泉区和泉中央北5-1-1
	瀬谷区役所（福祉保健センター）	045-367-5656	瀬谷区二ツ橋町190

市町村名		電話番号	住　所
川崎市役所		044-200-2111	川崎区宮本町1
川崎市コンタクトセンターサンキューコールかわさき		044-200-3939（午前8時から午後9時）	
川崎市	川崎区役所（地域みまもり支援センター）	044-201-3113	川崎区東田町8
	幸区役所（地域みまもり支援センター）	044-556-6666	幸区戸手本町1-11-1
	中原区役所（地域みまもり支援センター）	044-744-3113	中原区小杉町3-245
	高津区役所（地域みまもり支援センター）	044-861-3113	高津区下作延2-8-1
	宮前区役所（地域みまもり支援センター）	044-856-3113	宮前区宮前平2-20-5
	多摩区役所（地域みまもり支援センター）	044-935-3113	多摩区登戸1775-1
	麻生区役所（地域みまもり支援センター）	044-965-5100	麻生区万福寺1-5-1
相模原市役所		042-754-1111	中央区中央2-11-15
相模原市コールセンター		042-770-7777（午前8時から午後9時）	
相模原市	緑区役所（市民相談室）	042-775-1773	緑区橋本6-2-1
	中央区役所（市民相談室）	042-769-8230	中央区中央2-11-15
	南区役所（市民相談室）	042-749-2171	南区相模大野5-31-1
横須賀市役所		046-822-4000	横須賀市小川町11
平塚市役所		0463-23-1111	平塚市浅間町9-1
鎌倉市役所		0467-23-3000	鎌倉市御成町18-10
藤沢市役所		0466-25-1111	藤沢市朝日町1-1
小田原市役所		0465-33-1300	小田原市荻窪300
茅ヶ崎市役所		0467-82-1111	茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
逗子市役所		046-873-1111	逗子市逗子5-2-16
三浦市役所		046-882-1111	三浦市城山町1-1
秦野市役所		0463-82-5111	秦野市桜町1-3-2
厚木市役所		046-223-1511	厚木市中町3-17-17
大和市役所		046-263-1111	大和市下鶴間1-1-1
伊勢原市役所		0463-94-4711	伊勢原市田中348
海老名市役所		046-231-2111	海老名市勝瀬175-1
座間市役所		046-255-1111	座間市緑ケ丘1-1-1

市町村名	電話番号	住　所
南足柄市役所	0465-74-2111	南足柄市関本440
綾瀬市役所	0467-77-1111	綾瀬市早川550
葉山町役場	046-876-1111	葉山町堀内2135
寒川町役場	0467-74-1111	寒川町宮山165
大磯町役場	0463-61-4100	大磯町東小磯183
二宮町役場	0463-71-3311	二宮町二宮961
中井町役場	0465-81-1111	中井町比奈窪56
大井町役場	0465-83-1311	大井町金子1995
松田町役場	0465-83-1221	松田町松田惣領2037
山北町役場	0465-75-1122	山北町山北1301-4
開成町役場	0465-83-2331	開成町延沢773
箱根町役場	0460-85-7111	箱根町湯本256
真鶴町役場	0465-68-1131	真鶴町岩244-1
湯河原町役場	0465-63-2111	湯河原町中央2-2-1
愛川町役場	046-285-2111	愛川町角田251-1
清川村役場	046-288-1211	清川村煤ヶ谷2216

【県保健福祉事務所・センター】

事務所名	電話番号	住　所
平塚保健福祉事務所	0463-32-0130	平塚市豊原町6-21
〃　秦野センター	0463-82-1428	秦野市曽屋2-9-9
鎌倉保健福祉事務所	0467-24-3900	鎌倉市由比ガ浜2-16-13
〃　三崎センター	046-882-6811	三浦市三崎町六合32
小田原保健福祉事務所	0465-32-8000	小田原市荻窪350-1
〃　足柄上センター	0465-83-5111	開成町吉田島2489-2
厚木保健福祉事務所	046-224-1111	厚木市水引2-3-1
〃　大和センター	046-261-2948	大和市中央1-5-26

神奈川県には日本ではまだ珍しい子どものためのホスピスがあります

横浜こどもホスピス うみとそらのおうち YOKOHAMA

横浜こどもホスピス～うみとそらのおうちは、生命にかかわる病気や状況（Life-threatening conditions：LTC）によって治療や療養中心の生活を送るお子さんとご家族を対象とした施設です。

子どもの時間は生涯のうち、何にも変え難い尊い時間です。思いっきり遊んだり、新しいことを学んだり、家族と一緒に笑いあったり。病気の有無に関わらず、未来ある子ども達が１人でも多く願いを叶えられるように。

彼らの無限に湧き出る好奇心を支え、その家族が充実した時間を過ごせるために医療機関、教育機関、ボランティアそして地域のみなさんと協力して今しかない宝物のようなこの瞬間を大切に過ごせるように活動しています。

うみとそらのおうち　検索

がん患者の道しるべ
「防がんMAP 神奈川県版」

・がん患者やご家族が必要な情報を、二次元コードを読み込むことで、簡単に入手できるようにしたものです。

詳しくはこちらをご覧ください。

神奈川県

神奈川県健康医療局保健医療部がん・疾病対策課
〒231-8588 横浜市中区日本大通１　電話045-210-1111（代表）

独立行政法人　労働者健康安全機構
神奈川産業保健総合支援センター
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町３-29-１
第６安田ビル３階　電話：045-410-1160